

産経新聞社のコミュニティ「きっかけ」内に新たにコミュニティが登場！
「街育ひろば」オープン！

みんなで考えよう！ 未来の街



Supported by 森ビル

2022年7月28日、産経新聞社（東京都千代田区／代表取締役社長：近藤 哲司）と、ファンコミュニティ構築・運営大手のクオン（東京都港区／代表取締役：武田 隆）は、新コミュニティ「街育ひろば Supported by 森ビル」（<https://www.beach.jp/community/MACHI-IKU/>）を、産経新聞社のコミュニティである「きっかけ」内にオープンしました。

「街育ひろば」は、森ビルが展開する親子向け体験活動プログラム「ヒルズ街育プロジェクト」と連動し、幅広い世代がともに、次世代の都市のあり方を考えるコミュニティです。

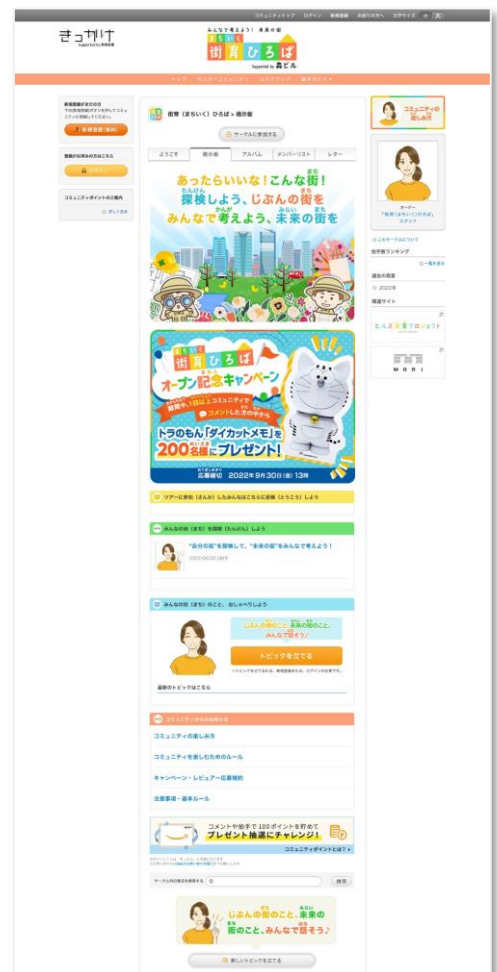
「ヒルズ街育プロジェクト」は、森ビルが、主に小学生の親子を対象に、「街」の魅力や「街づくり」のノウハウを伝えながら、未来の街について共に考える機会として2007年から開催しているもので、これまでの参加者は延べ17,000名を超えました。

本コミュニティは、同プロジェクトのプログラムと連動し、子供たちがプログラム参加後にも継続的な学びに繋がれるよう、展開いたします。

森ビルの同プロジェクト担当者は、「『街育ひろば』で、街での発見や気づきを発信し合い、お互いにコメントを送ったり、アイデアを深めたりしながら、参加者同士の交流が活性化してほしい。オンラインコミュニティが醸成されるとともに、子どもたちの自発的な行動につなげる“きっかけ”となる場を目指したい。」と期待を語っています。

また、プログラム参加者はもちろん、プログラムに参加していない方も、「教えて！あなたの街の好きなところ」など、さまざまな投稿テーマを通じて、身近な街や都市について考え、語り合える場を目指します。

オープンを記念して、本コミュニティにご登録いただき、コミュニティ内でコメント投稿を行った方を対象に、「トラのもん ダイカットメモ」が、200名様に当たるキャンペーンを実施します。キャンペーンの応募締め切りは2022年9月30日13時。コミュニティへの登録、参加は無料です。



■「きっかけ」とは

「きっかけ」は、産経新聞社とクオンが、共同で運営しているオンライン上のコミュニティです。ショッピングモールのようなイメージで発展していくのが特徴の1つで、「きっかけ」は、中心（センター）にある広場のような役目を果たしています。ユーザーはセンターコミュニティである「きっかけ」で、さまざまな会話やキャンペーンを楽しみながら、テナントにあたるクライアントの「パートナーコミュニティ」にも自由に参加、回遊し、コミュニケーションが活性化しています。



ニューノーマルなライフスタイルが求められる今、人々の情報収集源やコミュニケーション手法も変化の時を迎えています。

「きっかけ」は、こうした時代に適応した場所であるとともに、「ソーシャルメディアナンバーワン」を掲げ、ユーザーがコミュニケーションを交わす中からニュースが生まれること、そしてそれが新聞やWEBなど、マスメディアによって広がり、社会性を帯びていくことを目指しています。

2022年7月29日現在、「きっかけ」とともに参加者と企業・団体が共創を行うことを目的とした「パートナーコミュニティ」には11社（団体）が参加しています。今回、「街育ひろば」は、「きっかけ」内のパートナーコミュニティの1つとしてオープンしました。



報道関係の方からのお問い合わせ先

- 新コミュニティ「街育ひろば」、「きっかけ」について
産経新聞東京本社 メディア営業局 担当：加藤、菊地
E-mail : ml.kikkake@sankei.co.jp

